

プロフィール

アメリカの男声五重唱団「エボニー・ソウル」は、アメリカのポピュラーミュージック、黒人霊歌、ゴスペル等をレパートリーとしています。一流大学で学んだ黒人で、それぞれの素晴らしい才能と音楽スタイルを組み合わせ、みやすい黒人音楽を創りだしています。それぞれのメンバーは通常はソロアーティストとして活躍していますが、アンサンブルしやすい声の5人が集まり音楽的で魔法の歌声を聴かせてくれます。

「エボニー・ソウル」は、アメリカ合衆国はもとより、ヨーロッパ、南アフリカをはじめとして世界中の国々で歌っています。また、レオンタイン・モン・大礼拝堂合唱団、ロスアンジェルス・フィルハーモニー管弦楽団、アメリカ少年合唱学校卒業。その後、インターローチ合唱団、ロスアンジェルス歌劇団等の世界的なアーティストと数多く活動を行い、いくつかの国際的な演奏旅行にも参加した。1998年、ニューヨーク・カーネギーホールでの演奏会は全米に放映され、ファンに愛されています。

「エボニー・ソウル」としては初来日ですが、実は「エボニー・ソウル」編成の合唱団「ジュビリー・シンガーズ」の中のメンバーが母体となっており、この「ジュビリー・シンガーズ」は1992年以来すでに5回の来日公演を行っています。

今回の来日メンバーはアーロン・ニーゲル・スミス (テノール)、ヴァレリー・ヘイズ (バリトン) の5人です。このうち、アーロン・ニーゲル・セル・スミス、ブラッドリー・ベーカーの3人は「ジュビリー・シンガーズ」であり、1992年から来日しています。



..... 今回の例会運営は以下のサークルで担当しました

一丁目一番地 イワンの馬鹿 海老っ娘 大滝 小犬 高専山田
シンフォニー 花みずき プリマベラ みどり ムラタ 細田明美